

候補者（ _____ さん）に関する照会書

※ 候補者ご自身が記入してください。

1 あなたの現在の生活状況

(1) 住所(電話番号・携帯電話番号)

〒 _____

電 話 (_____)

携帯電話 (_____)

(2) あなたの職業 (職種, 勤務先, 勤務先での地位など)

(3) あなたの家族 (同居別居にかかわらず記入ください。)

氏 名	年 齢	続 柄	職 業	住 所

(4) 健康状態, その他生活上の特記事項

2 あなたの経歴(学歴, 職歴等)を記入してください。

(1) 最終学歴 (昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 学校を卒業・中退)

(2) 職歴等

年 月 日	経歴事項(出生, 居住地, 学歴, 職歴, 結婚等)
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	

3 あなたの経済状況

収入 約 万円（月収・年収）
預貯金 約 万円（主な取引先銀行：）
負債 約 万円（借入先, 借入理由：）
その他の財産（不動産等） _____

4 本人の介護や生活に関わっていたり, 相談されている機関があれば, その名称・連絡先

5 本人の今後の療養看護の方針, 計画について, 具体的に書いてください。

（今後の生活の拠点, 定期的な面会等について）

6 日常的な財産管理の方針について, 具体的に書いてください。

（通帳等の保管, 年金等の受領や公共料金等の支払などについて）

7 今後, 本人のために多額の出費や不動産の処分などを予定している場合には, その理由と内容を記載してください。

8 これまでに本人のために立て替えて支払っているものがあれば記載してください。

（領収証等をご持参ください。）

※ 用紙が足りない場合は, 適当な用紙を使用してください。

回答年月日 平成 年 月 日

記入者氏名 _____ (印)

陳 述 書

本人 の成年後見人(保佐人, 補助人でも同様)に就任する
につき, 私には下記いずれの欠格事由もありません。

記

欠格事由(民法847条。なお, 876条の2第2項, 876条の7第2項で準用)

- 1 未成年者
- 2 家庭裁判所で免ぜられた法定代理人, 保佐人又は補助人
- 3 破産者
- 4 本人に対して訴訟をし, 又はした者並びにその配偶者及び直系血族
- 5 行方の知れない者

平成 年 月 日

住 所

氏 名 (印)

大阪家庭裁判所 御中

同意書

(※ 同意される項目の口にチェックを入れてください。)

- 申立人_____申立てによる本人_____
についての後見等開始事件につき、本人_____に後見等
が開始され、後見人等に_____が就任することに同意し
ます。
- 後見人等候補者による適切な後見等事務の実施に留意し、協力します。

平成 年 月 日

住所

氏名

印

本人との続柄

電話

(携帯電話)

- この同意書にご記入いただくご親族の方々に -

～必ずお読みください～

この同意書は申立人からの成年後見制度に関する申立てを受理するにあたり、
周囲の近い親族の方々からの提出をお願いしているものです。

後見人等は、本人の身上監護に留意するとともに、本人の財産を管理し、あく
までも本人のために必要な支出を行うものです。なお、後見人等は、本人の財産
を恣意的に処分できる立場でないことはいうまでもありません。(なお、本人の同
意による財産管理についての代理権のない保佐人・補助人には、そもそも法的な
財産管理権限がありません。)

したがって、後見人等が適正に後見等の事務を実施していくためには、一定の
親族の方々にも、この制度について理解していただき、その上で、以上の点につ
いての必要な配慮や協力をしていただくことが必要な場合もあるかと思ひます。

いろいろ事情もおありかと思ひますので、この同意書につきましては、こうし
た点について賛同いただける親族の方々から、申立人を通じて家庭裁判所に提出
をお願いするものです。

同意書の内容については、後日、電話によりその内容について確認をさせてい
ただく場合や、改めて、書面にて確認させていただく場合があることをご了承く
ださい。

また、最終的な家庭裁判所の判断として、別の後見人等が選任されることもあ
りますので、その点につきましてもお含み置きくださるようお願い致します。

(大阪家庭裁判所)